「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計 [水洗化率向上]						
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号	
事業の種別	☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)							
	☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの							
担当部署・課長名	下水道 課 庶務 係			課長名	廣瀬 裕			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	4 - 1		
【施策名】 市街地の整備					総合計画書 (ページ)	83		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 公共下水道が供用開始区域内の未接続世帯			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 公共下水道へ未接続の未水洗化世帯				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 公共下水道へ接続する			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 水洗化世帯数/供用開始区域内世帯数				
	③ そのために何をしましたか。 ①事業場全45箇所外未接続家屋約350棟へ接続勧奨 ②ごみ対策課と連携し、便槽のくみ取り及び浄化槽清掃にあわせて接続勧奨(アンケートの実施、チラシの配布)を実施 ③市内下水道工事組合と連携し、水洗化PR、工事協力依頼			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) ①事業場全45箇所、7世帯へ接続勧奨実施 ②7世帯へ接続勧奨 ③随時				
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標
	対象指標	①の数値	件	14	15	12		
	成果指標	②の数値	率	99.1	99.2	99.2		
	目 標	②の目標値						
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)								
活動指標	③の数値		1	1				
						①未接続事業場45か所外未接続勧奨7世帯 ②接続勧奨7世帯 ③随時		
3 経費	事業費(実績)		円	2,633,605	9,150,308	29,388,978		
	財源	一般財源	円					
		特定財源	円	2,633,605	9,150,308	29,388,978		
	(うち受益者負担)		円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1		
		所要人数(再任用)	人					
		職員人件費(再任用以外)	円	824,400	831,000	838,000		
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	3,458,005	9,981,308	30,226,978			
※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)								
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く							
	老朽化による建替、改築により、徐々に水洗化率は上昇しているが、接続には、工事費用が高額であり、未接続であっても生活に支障がないため急激な水洗化率の上昇は期待できない。							
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く							
	・戸別訪問等を行い、接続に向け、使用者ごとに対応していく。							